

# 取扱説明書



## 15.6 インチ 4K 対応モバイルディスプレイ KIPD4K156

v1.0.20191118

### 《本紙について》

本紙に掲載された内容は製品及びバージョンによって変更される場合がございます。

記載事項は正確を期すべく細心のチェックが行われていますが、内容の正確性については保証致しかねます。

当社は予告無しに内容を変更する権利を有します。

また、本紙内には本製品に付属しない製品の画像や用語も表記されている場合がございますが、

付属品については本紙やパッケージの付属品欄等に記載のあるもののみとなります。

他社登録商標・商標をはじめ、本紙に記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

このたびは 15.6 インチ 4K 対応モバイルディスプレイ「KIPD4K156」をお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用になる前にこのマニュアルを十分お読みになり、本機の多様な機能をお楽しみください。

本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害や財産への損害を未然に防止するため、本機のマニュアルの内容を是非よく理解しお読みください。

本機の使用中的、データ損失等の補償については責任を負いかねます。また、修理でのデータ消去を伴う事項が発生しても補償について責任を負いかねます。予めご了承ください。

本機のソフト面、ハード面、マニュアルは改善の為、予告なく変更する場合があります。

本マニュアルに関する著作権等の知的財産権について、各会社、組織に帰属します。

#### 保証書に関するお願い

- 保証書にはお買い上げ日をご記入の上、大切に保管してください。
- 保証期間・保証規定については保証書の内容をよくご確認ください。

保証期間中でも有料修理になる場合があります。

当社製品のご注文・お取り扱い方法など、ご不明な点は下記にご相談ください。

< 恵安 株式会社 >

商品のご注文 [info@keian.co.jp](mailto:info@keian.co.jp)

サポートセンター

メール: [support@keian.co.jp](mailto:support@keian.co.jp)

FAX : 03-3980-5327

製品情報についてはホームページでご覧いただけます。 [www.keian.co.jp](http://www.keian.co.jp)

本製品は一般家庭での使用を目的として製造された、民生用の製品です。

液晶パネルは、精密な技術によって製造しているため、その特性として、液晶パネル内に点灯しない画素(画素欠け:黒点)や、いつも点灯する画素(常時点灯:輝点)が存在する場合がありますが、製品の故障ではありません。

付属品の確認 ※パッケージの中に以下のものがすべてそろっている事をご確認ください。

○モバイルディスプレイ (本体)	・・・・・・・・・・・・・・・・	1 台
○本体スタンドカバー	・・・・・・・・・・・・・・・・	1 枚
○miniHDMI-HDMI ケーブル	・・・・・・・・・・・・・・・・	1 本
○USB Type-C ケーブル (給電用) ※プラスチック製コネクタハウジング	・・・・・・・・・・・・・・・・	1 本
○USB Type-C ケーブル (通信兼用) ※金属製コネクタハウジング	・・・・・・・・・・・・・・・・	1 本
○電源アダプター	・・・・・・・・・・・・・・・・	1 本
○取扱説明書	・・・・・・・・・・・・・・・・	1 冊
○保証書	・・・・・・・・・・・・・・・・	1 枚

## 安全にお使いいただくために

お客様への危害や損害を防止するために使用する前に下記の内容をよくお読みになり、製品を正しくお使いください。

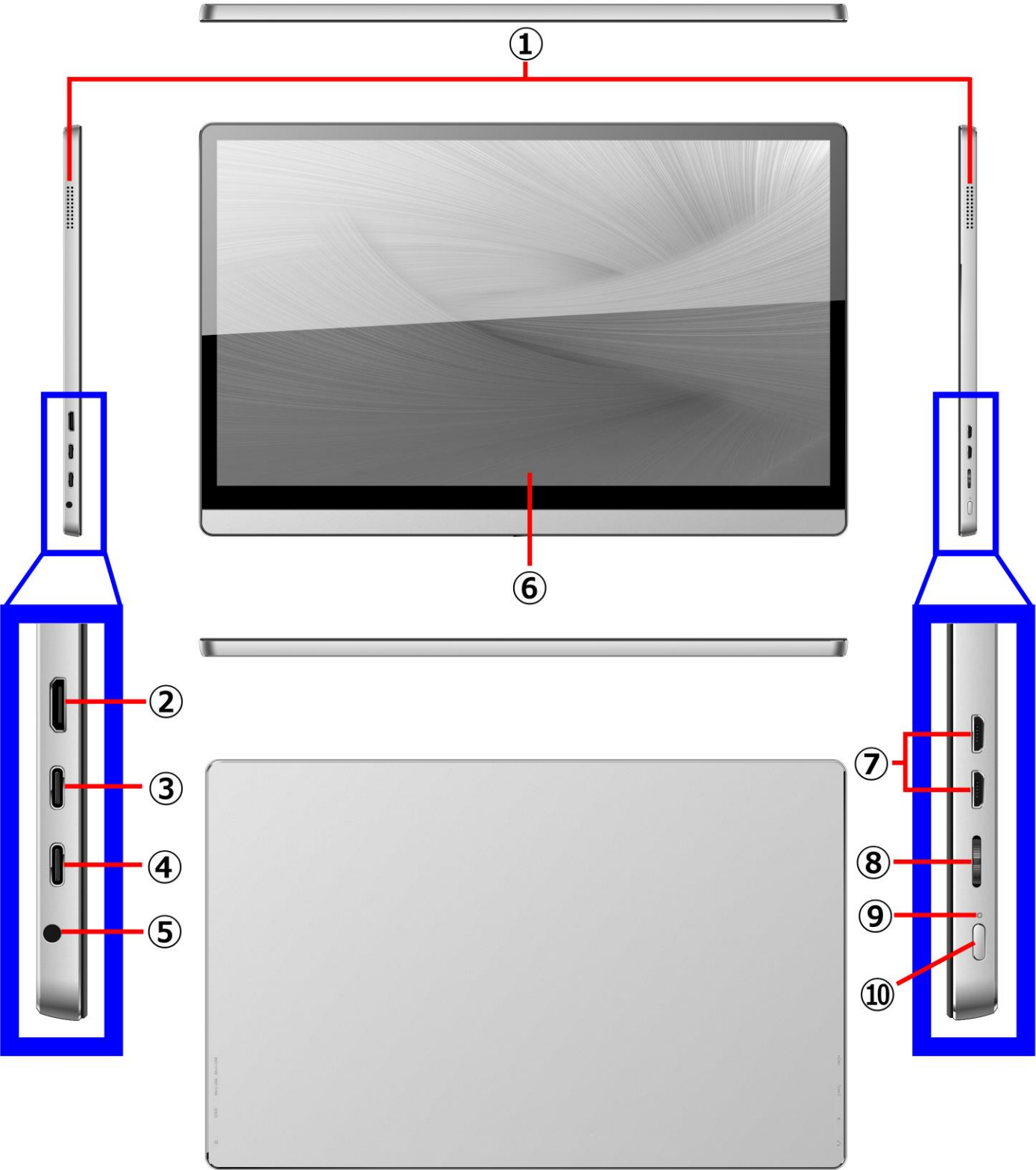
### 警告事項

- 本製品を落下、転倒の恐れがある不安定な場所に設置しないでください。
    - ケガや本製品及びその他設備の破損の原因になります。
  
  - 濡れた手で絶対に電源プラグ、本体、アダプターに触れないでください。
    - 感電の原因になります。
    - 雪、雨などが降る屋外や海岸などでの使用を禁じます。
    - 床を水で拭く際はアダプターが濡れないように注意してください。
  
  - 油、煙、湿気の多い場所また水(雨水など)が飛び散る場所には設置しないでください。
    - 内部に異物が入った場合、故障、感電、火災の原因になります。
    - 本製品に水分にさらされた場合は、直ちに電源プラグを抜いてください。
  
  - 電源ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったり、重いもので押さえたりしないでください。
    - 感電、火災の原因になります。
  
  - 幼児の手の届かない所に設置してください。
    - 幼児が遊んでいるときに接触すると、落下してけがをする恐れがあります。
  
  - 製品に箸、針金、キリ、シャープペンシル、ナイフなどの金属や紙、マッチなどの引火性の強い物質を挿入しないでください。
    - 感電、火災の原因になります。
    - 異物が挿入したことが確認された場合は、必ず電源を切ってサポートセンターにご連絡ください。
  
  - お客様の任意で分離、分解、修理、改造を絶対にしないでください。
    - 動作のトラブルおよび電源が入らない場合は、下記のご確認を御願います。
      - ・ アダプターおよび電源ケーブルが、本体及びコンセントプラグに接続されている。
      - ・ 本体の電源が入っている。
      - ・ 映像を出力する側の電源がはいっており、設定ができています。
- それでも問題が解決されない場合にはサポートセンターにご連絡ください。
- 製品から異常な音や焦げ臭いにおい、煙が発生したら直ちに電源プラグをはずし、サポートセンターにご連絡ください。
  
  - 必ず同梱されている電源アダプターをご使用ください。
    - AC電源アダプターは当社製品専用ですので、他社製品に使用しないでください。

## 注意事項

- 損傷した電源プラグや熱くなったコンセントは使用せず、電源プラグは内側までしっかり差し込んでください。
- 製品を移動する場合には、必ず電源を切って電源プラグをコンセントからはずしてください。  
また別の機器との配線など、外部の接続コードをはずしたことを確認した上で移動してください。
  - 電源ケーブルをはずさない状態で移動した場合、ケーブルが損傷して火災、感電の原因になります。
- 電源アダプターをコンセントに差し込むと火花が散ることがあります。これは異常ではなく、通電しているコンセントに電化製品を接続すると発生する現象です。
- 温度が異常に低い場所(摂氏 0℃以下)や直射日光の当たる車輦の中などに設置しないでください。
  - 長時間高温や直射日光に当たると、機器の変形や性能低下の原因になることがあります。
- 落雷時には電源プラグをはずしてください。感電、火災の原因になります、
- 電源プラグをはずす際はプラグのつまみをしっかり握り、ゆっくりはずしてください。
  - 電源ケーブルを引っ張ると、電源の切断により、電源がつかなくなったり、火災の原因になります。
- 掃除の際には必ず電源ケーブルをはずし、乾燥した柔らかい布で拭いてください。
  - 変色のおそれがありますので、ワックス、ベンジン、アルコール、シンナー、殺虫剤、芳香剤、潤滑剤、洗浄剤などの化学薬品は使用しないでください。
- 製品および製品箱などを投げたり落としたりしないでください。また製品および製品箱の上には他の重い物を置かないでください。
  - LCD および本体のケースが破損することがあります。
- アンテナや電気コード等の近くに設置しないでください。無線周波数などと干渉し本機またはその他機器に悪影響を及ぼす場合があります。
- LCD 画面に指を強く押し付けたりしないでください。残像が生じる場合があります。
- 画面に赤、緑、または青色の点が表示される場合があります。これは製造上の特性によるもので、製品の性能には影響しません
- 画面の焼け付きの原因となりますので、長時間同じ画面を連続で表示しないでください。
- 使用中に製品が破損した場合には、製品の電源を切り、電源プラグをはずしてサポートセンターにご連絡ください。
- 長期間使用しない場合には電源プラグをはずし、製品箱の中に保管してください。
  - ほこりがたまると発熱、発火、絶縁、劣化により感電、漏電、火災の原因になることがあります。
- タッチパネル部分には必ず指でタッチを行ってください。先のとがったものや硬い物で操作を行うと本体破損の原因となります。

各部名称説明



①	スピーカー	接続された機器の入力音声を出力します。左右に 1 基ずつ配置され、ステレオスピーカーとして機能します。
②	miniHDMI ポート	HDMI 2.0 (HDCP 1.4 & 2.2 両対応)に対応した入力ポートです。 miniHDMI-HDMI ケーブルの接続に使用します。
③	通信用 USB Type-C ポート	USB3.1 に対応した USB Type-C ポートです。 USB3.1 対応 USB Type-C ポートを搭載している外部機器に USB Type-C ケーブル（通信兼用）を使用して接続することで映像を本製品に表示させることができます。
④	電源用 USB Type-C ポート	電源入力用の USB Type-C ポートです。 USB Type-C ケーブル（給電用）の接続に使用します。 本製品を使用する際は、付属の電源アダプター及び USB Type-C ケーブル（給電用）をこのポートに接続してください。
⑤	ø3.5mm ヘッドフォンジャック	音声出力ポートです。イヤフォン、ヘッドフォン、外部スピーカーへの接続に使用します。
⑥	モニタースクリーン	接続された機器の入力映像を表示します。 USB3.1 対応 USB Type-C ポートを搭載しているパソコンに USB Type-C ケーブル（通信兼用）を使用して接続している場合のみ、タッチ操作が可能です。 タッチ操作は必ず指でタッチを行ってください。先のとがったものや硬い物で操作を行うと本体破損の原因となります。
⑦	microUSB ポート	USB2.0 対応の microUSB ポートです。 USB3.1 対応 USB Type-C ポートを搭載しているパソコンに通信用 USB Type-C ポートを使用して接続している場合のみ、このポートを使用することができます。
⑧	マルチウェイ (OSD) キー	上、中央（押し込み）、または下に動かせるノブがついているキーです。 上：明るさメニューを表示します。 各メニュー表示中は、上キーとして動作します。 中央（押し込み）：OSD メニューを表示します。 各メニュー表示中は決定ボタンとして動作します。 下：音量メニューを表示します。 各メニュー表示中は、下キーとして動作します。
⑨	LED インジケーター	本製品の電源状態を表示します。 スタンバイ状態は赤点灯、映像信号受信状態は青点灯します。
⑩	電源ボタン	電源 OFF の状態で押すと、電源 ON にします。 電源 ON 状態で押すと入力切替メニューを表示します。また、長押しで電源を OFF にします。 メニュー表示中は戻るボタンとして動作します。

## モバイルディスプレイの接続方法

1. モバイルディスプレイと接続機器の電源ケーブルを抜いている状態であることを確認します。
  2. モバイルディスプレイの給電用 USB Type-C コネクタに電源アダプターが接続された USB Type-C ケーブル（給電用）を接続します。その後、miniHDMI コネクタに miniHDMI-HDMI ケーブル、または映像入力用 USB Type-C コネクタに USB Type-C ケーブル（通信兼用）を接続し、モバイルディスプレイに接続した映像入力ケーブルのもう片方を接続機器に接続します。
  3. モバイルディスプレイと接続機器をそれぞれコンセントなどの電源に接続します。
  4. モバイルディスプレイと接続機器の電源を入れます。
- モバイルディスプレイと接続機器の電源を入れても映像が表示されない場合は、下記をご確認ください。
    - モバイルディスプレイと接続機器の入出力設定が合っている。

## 本体スタンドケースの使用法

注意：モニター画面が傷つかないように十分注意し、障害物がない場所で取り付けを行ってください。

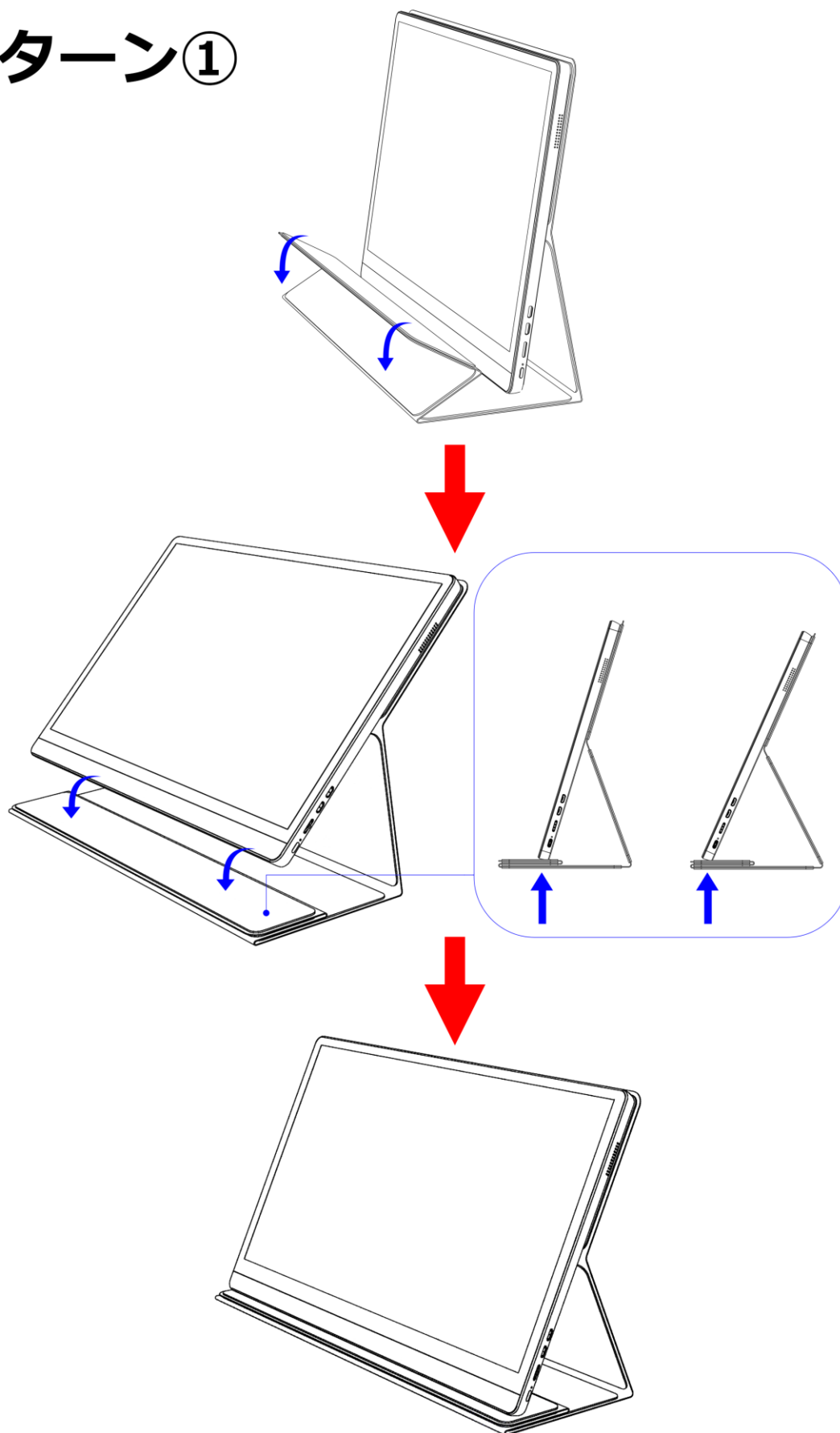
### ● スタンドカバーの装着方法

1. モバイルディスプレイモニター本体と本体スタンドカバーを製品化粧箱から取り出します。
2. 二つ折りの折り目が付いている側が本体背面に取り付け、本体の下側を通すようにカバーの三つ折りの折り目が付いている側をディスプレイ側に来るようにマグネットで貼り付けます。

### ● スタンドカバーの組み立て方法

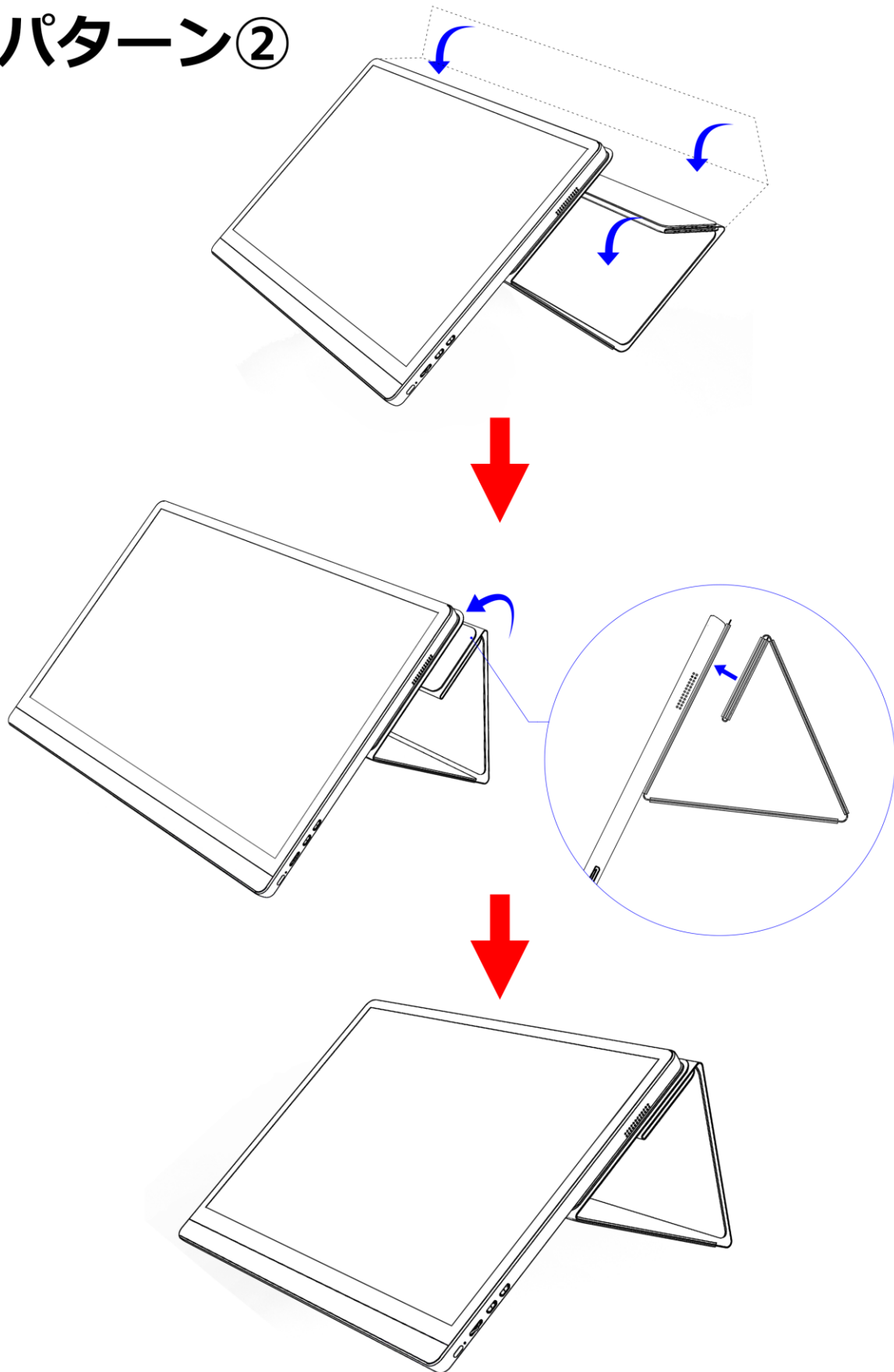
次のパターン図を参考に、カバーに内蔵されているマグネットを使用して組み立てます。

# パターン①





## パターン②



## OSD メニュー説明

- 電源 ON 時にマルチウェイ（OSD）キーを押し込むことで OSD メニューが表示されます。  
画面と上部と下部に現在の入力ポート名、解像度およびリフレッシュレートが表示されます。  
※通信用 USB Type-C ポートを使用して映像を表示している場合は、この入力ポート名に「DP」と表示されます。

### ● 各項目説明

入力	HDMI	入力ソースを HDMI（miniHDMI ポート）に設定します。
	Type-C	入力ソースを Type-C（通信用 USB Type-C ポート）に設定します。
明るさ・コントラスト	明るさ	明るさを 0～100 の間で調整ができます。
	コントラスト	コントラストを 0～100 の間で調整ができます。
	DCR	DCR モードの ON/OFF 切り替えができます。 ON にするとソフトウェア処理でコントラスト比を自動調整します。
色設定	ガンマ	ガンマ値の変更が可能です。
	ピクチャーモード	画面表示の色調を用途に合わせて変更できます。
	色温度	色温度の変更ができます。 USER を選択すると赤・緑・青それぞれ 0～100 の間で調整ができます。
	色相	色相を 0～100 の間で調整ができます。
	彩度	彩度を 0～100 の間で調整ができます。
画質設定	シャープネス	シャープネスを 0～100 の間で調整できます。
	応答速度	オーバードライブ機能の OFF/HIGH/MIDDLE/LOW の 4 段階切り替えができます。ON にすることで応答速度を向上させます。
	ノイズリダクション	ノイズリダクション機能を OFF/HIGH/MIDDLE/LOW の 4 段階で設定できます。
	超解像技術	超解像技術機能を OFF/HIGH/MIDDLE/LOW の間で調整ができます。 （ON にすることで映像が不自然に見えたり、ノイズやちらつきが発生したりする場合があります。）
	Dynamic Luminous Control	Dynamic Luminous Control モードの ON/OFF 切り替えができます。 ON にするとソフトウェア処理で色調を自動調整します。

ディスプレイ設定	アスペクト比	アスペクト比の設定を変更します。 ワイドスクリーン/4：3/1：1/Auto から選択できます。
	オーディオ設定	
オーディオ設定	ミュート	ミュート機能の ON/OFF を設定します。
	音量	音量を 0～100 の間で調整ができます。
OSD	言語	OSD メニューの表示言語設定ができます。
	OSD 水平位置	OSD メニュー表示の水平位置を 0～100 の間で調整できます。
	OSD 垂直位置	OSD メニュー表示の垂直位置を 0～100 の間で調整できます。
	OSD 透明度	OSD メニュー表示の透明度を 0～100 の間で調整できます。
	OSD タイマー	OSD メニューの表示時間を 5～100 秒の間で調整できます。
	OSD 回転	OSD メニュー表示の角度が調整できます。
その他の設定	DP バージョン	USB Type-C 入力の DisplayPort バージョンを変更できます。  DP1.1：4K（3840×2160）30Hz 表示が可能です。 DP1.2：4K（3840×2160）60Hz 表示が可能です。 ※USB Type-C 入力時のみ選択可能です。
	FreeSync	FreeSync 機能の ON/OFF 切り替えができます。  （AMD 製グラフィックカードを使用していない場合は、OFF にしてください）
	HDR	HDR 機能の変更ができます。  Off：HDR 機能をオフにします。 ON：HDR 機能を常に ON にします。 Auto Detect：自動で HDR 機能切り替えを行います。 ※入力信号ソースが HDR 機能に対応しているか事前にご確認ください。
	リセット	各設定を初期化します。

※DCR や HDR 機能、ピクチャーモードなど設定を変更すると、それにより設定変更できなくなる項目があります。

## 仕様

液晶パネル	パネルタイプ	TFT 15.6 型ワイド / ADS パネル / LED バックライト / 非光沢
	最大表示解像度	3840 × 2160 @60Hz
	画素ピッチ (mm × mm)	0.09 (H) × 0.09 (V)
	表示色	約 1677 万色
	視野角度	水平 170° 垂直 170°
	最大輝度	250 cd/m <sup>2</sup>
	コントラスト	1000:1 (Typical)
	応答速度	19ms GtG (応答速度モード 最高設定時:9ms)
	タッチパネル	10 点マルチタッチ ※
映像入力端子		miniHDMI (HDMI 2.0、HDCP 1.4&2.2 対応) × 1
		USB3.1 Type-C × 1
音声	スピーカー	1W × 2 (ステレオ)
	音声出力	φ 3.5mmヘッドフォンジャック × 1
その他インターフェイス		microUSB (USB2.0) × 2 ※
		給電用 USB Type-C × 1
機能	画面表示言語	英語、中国語、韓国語、ロシア語、スペイン語、日本語、フランス語
	G-Sync	対応
	Free sync	対応
	アンチフリッカー	対応
	オーバードライブ	対応
	HDR	対応
電源		Type-C PD 5V3A,9V3A,12V2.5A,19V2A,20V1.5A
消費電力	通常使用時(オンモード)	約 15W
	待機時	約 0.7W
寸法		367.8(W) × 232.8(H) × 10.5(D)mm
重量		約 960g
使用温度条件		0℃～50℃
使用湿度条件		20%～60%
保証期間		1 年間

※ご利用には対応機器との USB Type-C 接続が必要です。